

教育長	部長	課長	課長補佐	係長	係

記録者	武藤
-----	----

学校給食センター会議録

【南部センター】

会議名	令和7年度佐久市学校給食南部センター臨時運営委員会
開催日時	令和8年2月6日（金）午後4時00分～午後4時50分
会議場所	学校給食南部センター 2階研修室
出席者	運営委員 12名（欠席者5名・代理出席2名） 事務局 5名

議事録	
会議	
1 開会	進行 武藤
2 会長あいさつ	仲沢会長（岸野小学校長） 本日の会議は国の施策に伴う大事な議題。忌憚のない意見をいただきたい。
3 会議事項	議事進行 仲沢会長 (1) 令和8年度給食費について 小林課長より資料を用いて説明。
質問・意見等	
質問	「年間食数を200日として計算」となっているが、日数が増えるほど補助額が大きくなると思うが、給食日数に制限などはあるか。
回答	特に制限はない。センターや学校により食数が異なるため200日で計算しているが、国・県からの補助は算定基礎として人数を使用しており、5月1日現在の児童数に5,200円を掛けたものが月額として計算されて交付金として補助される予定。食材費はこれまでどおり食数で計算し、交付金で足りない分は市が負担する。この計画どおりいけば、小学校は食数に限らず保護者から負担いただくことはない。
質問	提示どおりの方向性にせざるを得ないと思う。食材費が今年度よりも40円上がるが、この金額で献立は充実できるのか。
回答	今年度は給食費に1食10円程度を上乗せ補助したが、50円はないと苦しいという現場の意見と、物価上昇率を考慮してこの金額とした。充実した献立となるよう工夫したい。

質問	・保護者としては10円上がるだけなのでこの計画で良いが、これだけ物価が高騰しているのもう少し保護者負担を上げて良いのではないかと。
	・年の途中で更に高騰したらどうするのか。
回答	更に高騰した場合には、補助金で対応する可能性が高い。今年度も年度途中で2回補助額を上げている。
回答	国からの補助も恒久的ではないため、今後給食費を400円まで上げざるを得ないことも考えられる。補助金で収まっているうちは給食費はこのままで収めておきたいということもある。また、市として、国に対して中学校も含めて無償化にしてほしいと要望している。
意見・質問	・小学校の給食費の内、差額部分を誰が出すのか資料が分かりにくい。保護者負担が0円となることを明記し、資料を見やすく修正したほうが良い。
	・先ほど話があったとおり、中学校も無償化にしてほしいと思う。
	・国・県の補助が今後無くなった場合、小学校もまた保護者負担となることもあり得るか。
回答	現段階では何とも言えないが、国からの補助が無くなった場合に、市の単独予算で給食費を無償化することはできないため、保護者へ負担をお願いすることになると思われる。
意見	それは仕方がないことだと思う。 今回、国からの補助の差額と物価高騰に伴う50円の補助金を計上するという英断をしていただき、感謝したい。
意見	保護者負担がなくなることで学校での集金の手間も減り、働き方改革にも直結している。
質問	令和8年度給食費について、どのように広めていただけるか。
回答	令和8年度予算で計上しており、議会の議決後に保護者にお知らせするようになるので、3月23日の議会閉会日で確定したら学校に通知する。
質問	来入児保護者へ集金のお知らせをする時期のため載せたいが、難しいか。
回答	現時点で「無償」とは書けない。「この方向性で動いている」ということは2月10日を過ぎれば言えるが。
意見	南部センター管轄の学校だけでなく、市全体で同じように発信できれば良いと思う。
意見	保護者は報道でしか情報を得られず、国が給食費を全額負担して無償化になるというイメージを持っているため、この資料は保護者にも提示してほしい。
回答	3月23日の確定後に保護者へお知らせするので、その際にはこの表を付けたい。春休み中のお知らせになるが、オクレンジャーを利用したお知らせで良いか。

意見	オクレンジャーで連絡するなら、4月に紙でお知らせでも良いのではないか。
回答	周知方法については、事務局で検討する。
質問	これまで不登校などの場合は、学校から保護者に声掛けをして給食を止めていた。今後保護者負担でなくなるのなら、いつ登校してきても良いように給食を用意してもらえないか。食数管理も不要にならないか。
回答	不登校の場合は残食の問題もあるため現状を維持したいが、今後、学校から保護者への声掛けはしなくても良い。 行事等による給食止めなど、今後も各校の食数管理はお願いする。
9 閉会	